

# 埼臨技 だより



発行所 公益社団法人 埼玉県臨床検査技師会 〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7  
TEL 048(824)4077 FAX 048(824)4095 URL:<http://www.sairingi.com/>  
携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

## 埼臨技 新入会員向け研修会開催される

令和3年7月30日(金)「埼臨技 新入会員向け研修会」が、新型コロナウィルス感染拡大防止対策のため、対面式からWeb開催に変更となりました。

講演1は、神山清志会長より「臨床検査技師会とは？～日臨技・埼臨技の紹介～」と題して、技師会の歴史から事業内容、現在の医療業界における臨床検査技師の立ち位置や、タスク・シフト／シェアについて等、多岐にわたり講演が行われました。

講演2は、北里研究所病院の元技師長大森亮子氏に「患者様に安心して検査を受けてもらう為に～寄り添うってどういう事？～」と題して講演いただき、患者様をはじめ、「患者様を取巻く人々にまで常に気配りを忘れず、経験を積んでいくことが重要である」と提言がありました。新人技師にとって、大変有意義な研修会であったと思います。

一般社団法人 浦和医師会メディカルセンター

栗原 慧伍

令和3年度埼臨技主催の新入会員向け研修会に参加しました。講演内容は講演1 「臨床検査技師とは？～日臨技・埼臨技の紹介～」と講演2 「患者様に安心して検査を受けてもらうために～寄り添うってどういうこと？～」でした。

講演1では、これまで埼臨技・日臨技の活動内容について知らないことばかりでしたが、講習会等だけでなく臨床検査技師が働きやすい環境づくりに尽力されていることを知ることができました。

講演2では、自分は検査センターに勤めており、患者様と直接関わることがあまり無いのですが、この先、患者様と関わることになった際に必要な心の持ち方など学ぶことができました。また、普段から多くの検体を扱っていますが、検体はただの物ではなく、その背景には病気に苦しんでいる患者様がいるということを改めて認識させられました。

今後もこういった機会があれば積極的に参加したいと思います。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院  
和久井 菜帆

私は、令和3年度埼臨技主催の新入会員向け研修会に参加しました。神山会長のご講演では、技師会の取り組みや、現在の臨床検査技師の立場についてお話をいただきました。臨床検査技師が今よりも認知され、必要とされるためには、検査室内だけではなく、積極的に外に出て検査するといった体系の変化も必要だと感じました。また、検体の背景には苦しむ患者様がいるという事も改めて認識しました。

大森講師からは医療人としての患者様への接し方、マナーについて講演していただきました。患者様に寄り添える技師になるためには、普段から「他者を気遣う」という心を持つことが大切であり、距離感を保つことも重要だとアドバイスをいただきました。

入職して早4ヵ月が経ち、臨床現場では毎日が勉強の日々ですが、今後は研修会や学会にも積極的に参加し、臨床検査技師としての知識を増やしていきたいです。

深谷赤十字病院  
倉股 春希

この度受講した令和3年度埼臨技主催の新入会員向け研修会は、臨床検査技師の将来について考えるきっかけとなりました。世間では臨床検査技師の知名度は未だに低いことを知り、臨床検査技師の地位の向上や仕事の幅を広げるためには、個人の意欲も大切ですが、埼玉県臨床検査技師会のような大きな組織の活動に参加することが重要であると実感しました。

そして接遇研修では、医療現場における「接遇」は「接客」とは異なるものだというお話が印象に残りました。医療現場では、不安な気持ちでいる患者様と信頼関係を築くことが求められています。しかし、新人である私は手技に気を取られ、言葉遣いや身だしなみなど必要最低限のマナーすら意識できていないことに気付かされました。

今後は先輩方から検査手技とともに接遇についても学び、患者様の不安を取り除けるような医療を提供できる臨床検査技師になりたいです。



## 第49回 埼玉県医学検査学会のお知らせ

開催方式：ハイブリッド

(現地開催+Webオンデマンド配信)

開催日：令和3年12月5日（日）

会場：大宮ソニックシティ

テーマ：前進

サブテーマ：～新・時代への発信～



学会公式LINE  
アカウント

### 「COVID-19禍中 演題登録にご協力いただき ありがとうございました。」

第49回 埼玉県医学検査学会  
実行委員長 濱田 昇一

2020年3月からのCOVID-19感染拡大の情勢を鑑み、例年より早い昨年10月に第1回実行委員会が開催されスタートしました。初回では、学会をいかに安全に開催するかが主なテーマとなり、なかなか結論を出す事ができず、数回の協議の上、感染症対策を十分実施するためには、Web形式を主体とし、学会企画・特別講演、市民公開講演等のメイン企画を現地で開催（参加人数を限定）・一般発表は、オンデマンド配信とする、学会初の開催形式にする結論にいたりました。

当初は、不安ばかりで学会のイメージがつかめない・他の学会でどのように取り組んでいるか？など不安と期待ともどかしさとが入り乱れた状態でしたが、実行委員会も7月で11回を数え、回数を重ねるごとに少しづつ今学会のテーマ：「前進」～新・時代への発信～に沿った企画内容が決まってきましたところです。

さて、おかげさまで、7月31日の演題の締め切りを持ちまして一般演題92題・CM演題10題・学生演題7演題：合計109題の演題登録となり、COVID-19禍中にあるにもかかわらずご協力いただきました。また、賛助会員のみなさまにおかれましては、広告等多くのご協力を賜り重ねてお礼申し上げます。

本格的に始まったワクチン接種ですが、この感染拡大をどこまで抑え込めるのか。埼玉県では、3度目の緊急事態宣言が発令され終息のめどが立たない状況下ですが、12月5日の学会（会場開催）が安全・安心に開催され、また、会員の皆様が有意義で記憶にのこる学会となるよう、実行委員一同一丸となって努力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染に関する現地会場での運営等つきましては、行政当局等からの指示により変更する場合がございます。最新状況につきましては、埼玉県臨床検査技師会ホームページ及び学会公式LINEにてご案内いたします。ご確認ください。

## 「発表動画(スライド)作成について」

第49回 埼玉県医学検査学会  
学術部長 小関 紀之

たくさんの演題登録ありがとうございました。学術部では現在、登録していただいた抄録データを確認させていただき、埼臨技会誌特集号の編集作業を行っております。多い日には一日40件ものメールをやりとりしながらメンバー全員「心に炎(ほむら)をともして」頑張っております。

第49回埼玉県医学検査学会では、一般演題・学生演題およびコマーシャル演題につきまして例年の口演形式とは異なり、発表動画の事前提出によるオンデマンド配信形式で行います。一定期間Web上でオンデマンド配信されますので著作権や肖像権にもご注意ください。事前に提出いただく発表データは、パワーポイントにナレーションを入れて、もしくは「動画ファイル」(mp4)にてご登録いただきます。発表データの作成については下記の点にご注意ください。

### 【発表時間】

一般演題・学生演題の発表時間は1演題につき6分以内です。コマーシャル演題の発表時間は1演題につき10分以内です。

### 【COI開示】

利益相反の自己申告は、発表スライドの1枚目(タイトルスライド)の最下段に下記の申告内容を記載してください。

#### 1) 利益相反無しの場合

利益相反の有無：無

※この演題の発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません

#### 2) 利益相反有りの場合

利益相反の有無：有

※この演題の発表に関し、開示すべきCOI関係にある企業名

○○○○株式会社、(株)□□□□

### 【個人情報の取扱いについて】

演題発表に使用する個人情報につきましては、その扱いに十分ご配慮の上、各施設に必要とされている審査の承諾をお願いいたします。

### 【ファイル形式】

登録できるファイル形式はMicrosoft PowerPoint形式またはMP4形式です。(推奨バージョン: Windows版 2016/2019/365 Mac版 2019/365)

標準的なサイズ、ワイド画面(16:9)または標準(4:3)で作成してください。フルHD、1920:1080(16:9ワイドの場合)、1440:1080(4:3サイズの場合)になります。4Kには対応していません。それ以外のサイズでは、表示が小さくなる場合があります。サイズはMicrosoft PowerPointの「デザイン」ページ内上部の「ユーザー設定」から「スライドサイズ」をご指定ください。スライド上の動画使用は埋め込み形式で作成してください。QuickTime形式、MOV形式の動画はご利用になれません。埋め込み動画もMP4形式をご利用ください。

### 【フォント】

Microsoft PowerPointファイル(.pptx)形式でご登録の場合フォントは下記のOS標準フォントを使用してください。

日本語: MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、メイリオ、游ゴシック、游明朝

英 語: Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia

OS標準フォントのうち、MacのOsakaフォントは文字ずれ・文字化けする場合があります。特殊

なフォントの場合、標準フォントに置き換わってしまうため、文字ずれ・文字化けする場合があります。

### 【ファイルサイズ】

最大2GBまでで作成してください。ファイル名は、演題名\_セッション名\_氏名としてください。  
拡張子「.ppt」で保存すると音声が消えてしまいますので、必ず拡張子「.pptx」で作成してください。

### 【録音する際の注意点】

マイクの性能テストを行ってください。(マイクが付いているノートパソコンの場合は内臓マイクを、マイクの付いていないノートパソコン・デスクトップパソコンを使用する場合は外付けのマイクをつないで音声の録音をお願いします。) 録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

発表動画作成(ナレーションの入れ方)の詳細は学会ホームページから発表動画作成マニュアルをご参照ください。

(URL : <http://www.sairingi.com/academy/49ken/download/dougamamanual.pdf>)

## 「運営部を担当して」

第49回 埼玉県医学検査学会  
運営部 斎藤 貴弘

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、皆様におかれましてはお元気でお過ごしのことと存じます。日ごろはお世話になります、心より感謝申し上げます。

私は運営部でホームページ作成を担当しています。委員全員の自己紹介やオモシロ動画を配信しているので、お時間のある方は学会ホームページを見ていただきたいです。

さて本学会も開催まで余すところ3か月を切りました。終息の見えないコロナ禍で会議もほとんどがZoomで行つきましたが、着々と準備は進んでいます。

そこで今後のスケジュールをお伝えしたいと思います。

まずは演題・抄録登録ありがとうございました。発表動画の登録方法の詳細はホームページをご確認ください。

**発表動画アップロード期間は10月1日～11月19日**です。

昨年同様に学会参加には事前登録を行います。当日の現地参加の場合だけでなく、Web参加の場合にも必要となります。発表される方も事前登録を忘れずに行ってください。学会ホームページの「【参加】事前登録はこちら」から登録をお願いします。

**事前参加登録期間は現地参加 11月1日～11月28日まで**

**Web参加 11月1日～12月31日まで**

今後も埼臨技Twitterや学会LINEや学会ホームページにて情報発信していきますのでご覧ください。埼臨技初のハイブリッド学会に皆様の参加をお待ちしております。

～参加者の皆様へ～

事前に抄録またはホームページに掲載する **学会開催のガイドライン** をご参考の上、新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力いただきますようお願いいたします。

## 研究班研修会報告

### テーマ 令和2年度埼玉県精度管理調査報告と婦人科系腫瘍マーカーについて

主催 血清検査研究班

実施日時：令和3年7月28日 18時30分～20時00分

会 場：Web開催 点数：基礎教科－20点

講 師：藤代 政浩（獨協医科大学埼玉医療センター）

村上 聰（アボットジャパン合同会社）

参加人数：会員82名

出席した研究班班員：渡邊剛 山本晃司 富田耕平 岡倉勇太 田中亜紀 末次遼太

研修内容・感想など

今回は、藤代氏より令和2年度埼玉県精度管理調査報告について、村上氏より婦人科系腫瘍マーカーについて講演が行われた。

埼玉県精度管理報告では、全体的には良好な結果であるとの報告であった。Web入力になつたこともありデータの入力ミスは無くなつたが、測定方法の間違いが数件あるとの報告があつた。これについてはいま一度、自施設の測定方法について確認をお願いしたい。また、今年度は試料の変更が予定されているため測定の際には注意が必要となる。

続いて婦人科系腫瘍マーカーについての講演では、がんの基礎知識に始まり、腫瘍マーカーについて、婦人科腫瘍とマーカーの関連、卵巣悪性腫瘍診断におけるヒト精巣上皮タンパク4(HE4)の有用性について幅広い内容であった。

男女のがん罹患率、死亡率の変化、がん遺伝子パネル検査とがんゲノム医療の現状についても学ぶことができ、大変興味深い内容であった。

私たちは日ごろがんのスクリーニングとして腫瘍マーカーを測定しているが、これにはまだ課題が存在している。具体的には感度や臓器特異性があること、数値の上昇はがんの進展に比例し、早期では正常なこともあります、早期発見に結び付きにくいなどである。このため、診断では腫瘍マーカーのみに頼らず、他の画像検査等と組み合わせることが重要になっている。

婦人科腫瘍の中でも卵巣悪性腫瘍は治療前に病理組織学的な確定診断が得られていない場合が大部分であり、画像診断に加えて腫瘍マーカーの持つ診断的意義が大きい。腫瘍マーカーのCA125の早期陽性率は約50%程度と高くなく、偽陽性疾患も多い。しかし、HE4はCA125に比べ婦人科良性疾患や妊娠で上昇することが少なく、この2つを組み合わせることで、感度および特異性が向上するとのことであった。

今回の精度管理報告や婦人科系腫瘍マーカーについての講演内容を今後の業務に活かしていく  
（文責：末次遼太）

### テーマ プロセスを整理して対応力を身につけよう！ 症例や状況に応じた輸血検査の進め方と対応

主催 輸血検査研究班

実施日時：令和3年8月3日 19時00分～20時00分

会 場：Web開催 点数：専門教科－20点

講 師：中島 康裕 氏（株式会社 カイノス）

参加人数：会員61名 賛助会員2名

出席した研究班班員：久保居由紀子 渡邊一儀 宮澤翔子 岸健太 比嘉絢子

研修内容・感想など

今回の研修会は【Case Study～症例に応じた輸血検査の進め方と対応～ PART I】として講演が行われた。

輸血検査の検査方法に関して、近年は試験管法で行う施設が減少傾向にある。その一方で、

カラム凝集法で行う施設は確実に増加してきている。カラム凝集法の利点として、【判定が容易であること・反応像が安定である・客観性に優れている・判定分注作業に自動化が可能であること】などが挙げられる。ルーチン業務はもちろんであるが、夜間休日業務でも迅速で安全な輸血医療は重要であるため、カラム凝集法を導入する施設が今後も多くなることが予想される。

カイノス社のDG Gelの特徴は血液型カラムで抗A・抗Bの他に抗ABが添加されており、この両者の試薬の凝集の差が生じることで亜型の推定が可能になっている。さらに抗D試薬についても2種類の試薬を使用しておりD亜型についても推定が可能となっているとのことであった。カラム凝集法の段階で亜型を考慮した試薬の組み合わせになっていることは大変興味深かった。講演の中で紹介された症例において、各抗Dの反応例が提示されており、この試薬の組み合わせの有用性を実感できた。不規則抗体スクリーニングのCoombsカードは血球の組み合わせが自由に組み合わせられるため、酵素処理血球の使用やスクリーニング血球の本数を変更することが可能であり、施設ごとに効率的に検査が行えると感じた。不規則抗体スクリーニングのCaseでは消去法の考え方や酵素処理による反応態度の違いなど基礎的なことを中心にわかりやすい内容だった。

カラム凝集法を導入している施設においても判定保留時には試験管法での追加検査が必要になるため、正確な検査手技を身につけることは重要である。確かな技術と知識を得られるよう、今後もルーチン業務に生かせる研修会を行っていきたい。今回の研修会では基礎的な血液型検査や不規則抗体検査が主であったため、今後予定しているPART IIも期待を膨らませる。

(文責：宮澤翔子)

## テーマ ちゃんと出来る！？バリデーション～検討内容とその解釈～

主催 臨床化学検査研究班

実施日時：令和3年8月17日 18時00分～19時00分

会 場：Web開催 点数：専門教科－20点

講 師：遠藤 美香（富士フィルム和光純薬株式会社）

参加人数：会員147名 賛助会員4名

出席した研究班班員：永井謙一 大谷真澄 小林麻里子 石川純也 巖崎達矢 廣瀬良磨  
北川裕太朗

### 研修内容・感想など

今回は、「ちゃんと出来る！？バリデーション～検討内容とその解釈～」として、遠藤氏より講演が行われた。

バリデーション（妥当性確認）とは、測定試薬や分析装置から得られるデータを提示することで、特定の意図する用途または適用に関する要求事項が満たされていることを確認することであり、臨床検査データの信頼性の維持向上には不可欠である。バリデーションは、均一な精度のデータを提供するために必要であり、その特性や考え方についてお話をあった。

ISO15189の認定を受ける際には、バリデーション結果を臨床検査室がベリフィケーション（検証）を行う必要性にも触れ、真度と正確さ、精度、定量限界、直線性、トレーサビリティ、不確かさ、検出限界は検証が必要であるとのことだった。さらに、バリデーションに必要な各評価項目の意味や検証方法、考え方について詳細に説明された。

また、頑健性に関しては測定条件がわずかに変動した場合でも測定結果が影響を受けない能力として、様々な事例をもとに検証の仕方や結果について提示され、実際に起こり得るデータへの影響や解釈について学んだ。

バリデーションが単純なデータ取りではなく、臨床検査データに問題が発生した時、原因の推定や検査の見直しができるということが重要であった。試薬メーカーから提示されたデータだけでなく、自分たちで検証することにより臨床へ報告する検査結果の信頼性が高まり、バリデーションの意義は最大限に發揮できるようになる。今後、ISO15189を取得する施設だけでなく、新規試薬の検討をする際にも必要な知識であり、得られた情報や知識を今後の業務に役立てていきたい。

(文責：北川裕太朗)

**令和3年度  
公益社団法人埼玉県臨床検査技師会  
第5回 理事会議事録**

日 時：令和3年8月12日（木）19時00分より  
 場 所：埼臨技事務所  
           さいたま市浦和区領家7-14-7  
 議 題：I. 行動報告      II. 報告事項  
           III. 承認事項     IV. 議題  
 出 席：現地にて出席  
         (理事) 神山 松岡 猪浦 濱本 長澤  
         山口 神嶋 松尾 伊藤 笹野  
         松寄 石井 神戸 阿部  
         久保田 長谷川  
         (監事) 遠藤  
         Zoomにて出席  
         (理事) 矢作 長岡 飯野 塚原  
 欠 席：(理事) 小山 菊池  
         (監事) 細谷

本日の理事会の出席者は21名であった。理事の出席者は20名で、現在数22名の過半数に達しており、定款第33条第1項の決議を行うに必要な要件を満たしていることを確認した。

議長は、定款第32条第1項より、神山清志会長が務めることとなった。

**I. 行動報告（令和3年7月8日～令和3年8月11日）**

7月8日（木）令和3年度第4回理事会：

神山、矢作、松岡、猪浦、濱本、  
 長澤、山口、菊池、神嶋、松尾、  
 伊藤、笹野、塚原、松寄、石井、  
 神戸、阿部、久保田、長谷川、飯  
 野、遠藤、細谷

7月16日（金）第49回埼玉県医学検査学会実行委員会：神嶋、飯野

7月16日（金）日臨技理事会事前会議：神山

7月17日（土）日臨技理事会：神山

7月19日（月）日臨技診療報酬対策委員会：神山

7月23日（金）日臨技タスクシフト関連支部調整会議：神山

7月24日（土）令和3年度第3回事業部会議：  
 矢作、伊藤、笹野、塚原、松寄  
 7月24日（土）日臨技関甲信支部会議：神山  
 7月26日（月）さいたま市精度管理委員会：神山  
 7月30日（金）埼玉県精度管理委員会：神山  
 7月30日（金）新入会員向け研修会：  
 神山、伊藤、笹野、塚原、松寄  
 8月2日（月）令和3年度第4回事業部会議：  
 矢作、伊藤、笹野、塚原、松寄  
 8月7日（土）新入会員向け研修会動画確認作業  
 : 矢作、伊藤、笹野、塚原、松寄  
 8月7日（土）日臨技タスクシフト研修会準備会  
 議：神山  
 8月8日（日）タスクシフト講習会シミュレーション研修会：神山、猪浦

**II. 報告事項****1 事務局**

- 1) 7月29日（木）、第49回埼玉県医学検査学会にかかる後援依頼を県庁、さいたま市、各団体へ送付した。
- 2) 8月2日（月）、国際医学情報センターより埼臨技会誌寄贈のお願いが送付された。
- 3) 各種委員会による研修会の運用について（別紙資料1）
- 4) 日臨技都道府県災害連絡責任者の選出について矢作副会長を推薦（再任）した。
- 5) 会員より新型コロナウイルスにかかるワクチン接種のための研修会開催に関する質問が寄せられ、行政から開催依頼があった場合に対応する旨を回答した。

**2 総務部**

- 1) 8月16日（月）、埼臨技だより507号発行予定
- 2) 8月16日（月）、令和3年度会員名簿発行予定

**3 事業部**

- 1) 7月24日（土）、第3回事業部会議を開催した。（別紙資料6）
- 2) 7月30日（金）、新入会員向け研修会を現地開催からWeb形式に変更し開催した。（別紙資料7）
- 3) 8月2日（月）、第4回事業部会議を開始した。（別紙資料2）

- 4) 8月3日(火)、蕨市保健センターより、令和3年度蕨市健康まつり実行委員会（書面表決）結果が送付され、令和3年度蕨市健康まつりの中止が決定した。
- 5) JAMTIS学術権限について新入会員向け研修会および検査室管理運営研修会に関わる事務処理のため笹野勝年理事、塚原晃理事に9月30日まで三役承認で付与した。

#### 4 学術部

- 1) 7月14日の病理研究班研修会にて一斉メール不達の不具合が生じた。
- 2) 生涯教育プログラム10・11月分を埼臨技だより8月号に同封予定
- 3) 第49回埼玉県医学検査学会の49回学会一般演題（オンデマンド発表）内容の審査について学会、学術部で協議し理事に依頼する予定。学会抄録集に掲載する文書は例年通りとする。

#### 5 精度保証部 特になし

#### 6 会計部

- 1) 令和3年度正会員費31名155,000円、入会金25名25,000円、再入会金4名4,000円、合計184,000円の入金があった。
- 2) 日臨技より、定時総会議決権行使における回収手数料161,350円（受領率71.5%、2,305件×70円）の入金があった。
- 3) 日臨技より、令和3年度全国「検査と健康展」助成金500,000円の入金があった。
- 4) Zoomライセンス更新料165,000円、ライセンス追加分66,000円を支払った。
- 5) office365更新料17,952円を支払った。
- 6) PCリース更新料791,472円を支払った。
- 7) 石井印刷に埼臨技会誌Vol.68-No.1印刷代731,500円、埼臨技だより第506号印刷代170,775円、仕訳費25,102円、合計927,377円を支払った。
- 8) 7月15日(木)、事務員に夏季賞与を支給した。

#### 7 精度管理委員会

- 1) 9月4日(土)、令和3年度埼玉県医師会臨床検査精度管理発送作業予定

#### 8 一都八県会長会議 特になし

#### 9 日臨技関甲信支部

- 1) タスクシフト関甲信支部研修会を8月29日(日)Gメッセ高崎で開催

#### 10 日臨技

- 1) タスクシフト全国研修会が8月8日(日)日臨技会館にて開催され神山清志会長、猪浦一人副会長が関甲信支部代表として参加した。  
(別紙資料8)

#### 11 第49回埼玉県医学検査学会

- 1) 7月16日(金)、第49回埼玉県医学検査学会第10回実行委員会を開催した。  
(別紙資料3・4・5)
- 2) RCPC企画の回答者の選出のお願いを理事施設に送付予定

### III. 承認事項

#### 1 事務局

- 1) 会員動向(令和3年度分)  
令和3年8月1日現在  
会員数 3,339名[令和2年度会員数3,214名]  
(新入会員 224名)  
賛助会員 74社[令和2年度 78社]  
承認された。

- 2) 日臨技臨地実習指導者講習会都道府県ファシリテーター候補者の推薦について  
令和4年4月より、臨地実習を行う医療機関は臨地実習指導者講習会を受講した者が1名以上配置されることが必須となる。これに伴い日臨技は指導者講習会を行うこととなる。本講習会は日臨技WGが主導で全臨地実習施設数が網羅できる数を開催する。それに伴い、講習会の円滑な運用をサポートすべく都道府県に1名程度のファシリテーターを配置することとなった。当会から菊池裕子理事、塚原晃理事を推薦したい。

上記の件について、神山清志会長から発言があり、審議の結果、承認された。

- 2 総務部 特になし

- 3 事業部 特になし

- 4 学術部 特になし

- 5 精度保証部 特になし

- 6 会計部 特になし  
 7 精度管理委員会 特になし  
 8 第49回埼玉県医学検査学会 特になし

**IV. 議題****1 事務局**

- 1) タスクシフト講習会の開催について  
 9月12に開催予定のタスクシフト講習会についてJAMTISでの事前研修のリリース時期が未定なため、参加人数が予定数に達しない恐れがあるため、開催の是非について猪浦一人副会長より発言があった。審議の結果、会場と講師の手配が完了しているため予定通り開催することで可決された。

- 2 総務部 特になし

**3 事業部**

- 1) 令和3年11月13日(土)開催予定の全国「検査と健康展」(埼玉会場)について新型コロナ感染症の流行状況を鑑み、中止としたい。

上記の件について、伊藤恵子事業部長より発言があり、審議の結果、今年度の全国「検査と健康展」(埼玉会場)を中止とすることで可決された。尚、日臨技から送金されている助成金については必要経費を差し引き返金することとした。

- 4 学術部 特になし  
 5 精度保証部 特になし  
 6 会計部 特になし

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。



## 「リレー・フォー・ライフ・ジャパン さいたま2021」について

新型コロナウイルス状況を踏まえ、昨年に続き開催中止となりました。

### あとがき

最近は新型コロナウイルスの影響ばかりじゃないですが、「独りぼっち：ひとり遊び」が多くなってしまいました。ロードバイク、スーパーカブ、日帰り温泉、、、

なんとなくインターネットで調べたところ、「独りぼっち」の語源は「独法師（ひとりぼうし・ひとりほうし）」で、「法師（ほうし）」は「僧侶（そうりょ）」と同義語だそうです。イメージとしては、出家して宗教の戒律を守り、修行しているお坊さんって感じかな？ なんだかそう思って見ると、ひとり焼肉やぼっちキャンプも高尚に見えるから不思議です(笑)

早く収束して平穏無事な日常生活が戻ることを祈りつつ、齢50これからも修行に邁進したいと思います。

追伸) F秘境俱楽部の皆様、これからもお付き合いのほどよろしくお願ひいたします！



(長澤 記)